

RI D2660

東大阪東ロータリークラブ



HIGASHIOSAKA-EAST ROTARY CLUB



Club Weekly Report 2015-8-27 No.2447

世界へのプレゼントになろう

創立：昭和40(1965)年3月4日

『素直な心で、プレゼントの喜びを分かち合おう』

例会場：ホテルセイリュウ 例会：毎週木曜日 12:30～ HP：<http://www.higashiosaka-eastrc.jp>

会長：吉崎広江 / 幹事：大橋秀典 / 会報資料担当：梶田梓聞

## 今日の例会

- 友人紹介例会（夜間例会）  
18：30 開会  
於；オ・セイリュウ  
卓話「私の思う会員増強」  
森本 竜一 君
- 今日の歌  
「我等の生業」  
ピアノ 岩島 佳子先生
- 例会後  
友人紹介例会懇親会

## 来週の例会予定(9/3)

- 9月3日（木）  
卓話「松本での体験」  
吉川千登勢 君

## 【四つのテスト】

言行はこれに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

## 先週の出席報告(8/20)

会員：61名（免除6名）  
先週（8/20）の出席者数：43名（1）  
ゲスト：1名 青少年交換学生  
エリナ・バンハーホさん

出席率：76.79%

前々週（8/6）の修正  
HC 出席：34(1)、MU 出席：11(0)

修正出席率：80.36%

～ ようこそ 東大阪東ロータリークラブ 友人紹介納涼例会へ ～

## 会長の時間

吉崎 会長

今日は友人紹介納涼例会です。ゲストとしてご参加の皆様、今日はようこそお越しくございました。私たち東大阪東ロータリークラブは、昨年度創立50周年を迎えた歴史あるクラブです。今年度はポスト50年の1年目ということで、若い力や女性の力を大いに活かすフレッシュなクラブを目指しています。大阪府北部地区には81のロータリークラブがあり、約3600名の会員がいます。世界・国・地域レベルでの奉仕活動を通し自分が成長でき、仲間を得ることができるクラブライフは、きっと皆さんの人生を豊かにしてくれることでしょう。今日の例会をお楽しみいただき、ロータリーに是非興味を持っていただければ、そして近い将来メンバーとして毎週お会いできたらうれしく思います。

さて、ここ1週間で4組の炉辺会合が開催されました。それぞれに普段の例会とは違う、自由で親しい意見交換をして頂いたものと思います。リーダーの方は、議事録のご提出をどうぞよろしくお願い申し上げます。

ロータリークラブは専門職業人が集まり、さまざまな具体的な奉仕事業を通して「今まで知らなかった事を知り」「今まで知り合いで無かった人を知り」自分や家族の人生を豊かにするだけでなく、自分の職業を大きく発展させるという取り組みです。このすばらしい取り組みは、「もうすべてを知っている（わかっている）」と思ったとたんに終わります。子ども達がどんなことでも「なぜ？」と聞く様に、私たちの奉仕活動のさまざまな側面に、「なぜ？」という気持ちを持つことで、深く知るチャンスを得ます。なぜ、ポリオを撲滅しなければならないか。なぜ米山奨学金制度があるのかなど、今までがそうだったからという理由ではなく、それぞれが意味や理由を学ぶことから奉仕が始まれば素晴らしいですね。そして、それを一人ひとりが発信することで、『世界に良いことをしよう』というロータリーの目標に少し近づくことができるのではないのでしょうか。

東大阪東ロータリークラブ事務局

〒579-8012 東大阪市上石切町1-11-12 ホテルセイリュウ302号室

TEL:072-985-0189 FAX:072-985-0577 E-mail:higashiohrc@air.ocn.ne.jp

## 幹事報告

### 大橋幹事

ゲストの皆様、当クラブの友人紹介例会に、ようこそお越し下さいました。どうぞ気楽にお楽しみ下さい。  
《これからの予定》

【1】8/27(木)～29(土) 青少年交換来日学生

研修オリエンテーション

8/29(土) 来日生歓迎会(一由青少年奉仕委員長、ホストファミリー赤木様出席)

【2】8/29(土) 地区財団セミナー(吉崎会長・北埜ロータリー財団委員長出席)

【3】9/3(木) 例会後、9月度定例理事会

《連絡事項》

【1】9/10(木) 梅澤ガバナー補佐、林ガバナー補佐エレクトを迎えてのクラブ協議会です。各委員長様、ご準備宜しくお願い致します。

【2】10/1(木) 開催の東輪会合同例会の出欠表を受付に配置しておりますので、宜しくお願い致します。

## 委員会報告

### ◎会長エレクト、会員組織常任委員会

#### 芳田委員長

8月27日の例会は、夜間の友人紹介例会となります。数回の友人紹介例会に於いて、数名の方が東大阪ロータリークラブに入会された実績が有り、有意義な事と思います。前半期のみでなく、後半期にも行えば良いと考えています。

ロータリーは増強無しでは考えられません。一に増強、二に増強と訴えていかなければクラブは衰退します。日本、クラブの一クラブ当りの平均会員数は1983年に56人であったものが2015年5月末現在では39人となっています。クラブでは増強及び会員の維持がキーポイントとなると考え、退会防止が重要であると思います。

メンバーが一人の友人、知人の出席をお願いし、ロータリーを身近に知っていただく良い機会だと思っております。

### ◎会員研修・会員選考委員会

#### 岡田委員長

新入会員が入会される時、入会式におきまして会長からロータリーを知る為の教材が手渡されます。その中には手続要覧、地区研修委員会作成の「ロータリーの心と実践」、当クラブ40周年設立時に作成致しました「楽しく身につく情報集」などが入っていますが、ロータリーを勉強する為、その日から即座に紐解く新入会員は少ないだろうと推測します。初めて読むロータリー用語をシャワーのように浴びれば、「理解をしよう」とする意欲が反対に減るのではないのでしょうか。

その点に関して言えば、殆どの既存会員がそうであった様に、時間をかけてゆっくりと消化していけば良いと思います。

まず例会に出席をし、会長の時間、幹事報告、委員会報告を聞き、ロータリー用語の意味、あるいはロータリーのシステムについて判らなければ、遠慮することなく近くにいるロータリー歴の古い人にまず聞く、更に出来れば前述の資料でその情報を確認し、少しずつ「知っている」範囲を拡げていく事が肝要であります。そして、例会出席だけではなく、年4回開催のクラブ協議会、先日各班で行われました年3回のIM(炉辺会合)への積極的参加を通じてロータリーへの理解を深めて頂きたい、と考えております。

ロータリーの良さは、入会しなければ決して会うことが出来なかった人、地域社会や職業上のお付き合いの中で出会うこともなかった立派な人達とお会いでき、その人の生き様や物の見方を学び、自己の修練の場となります。会員の中には気の合った人、深みのある人、聡明な人が多くおられます。このような人々と時間を共有する事は、大変すばらしいことです。私が過去に出席したクラブ協議会やフォーラムの中で、予想外の展開に目を見はらされたり、「ああ、こんな風に考えるのか」と啓発されたり、あるいは自分が漠然と考えていた事を言語化してもらったり、多くの体験をしました。これらの体験は、仕事の上だけではなく、あらゆる場面において自己を向上させるものである、と確信しております。